

1. 総論

【総括判断】「管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある」

項目	前回（3年10月判断）	今回（4年1月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	→

（注）4年1月判断は、前回3年10月判断以降、4年1月に入ってからの足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、スーパーが堅調であるほか、コンビニエンスストアや観光等が持ち直しつつあることから、全体としては、感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、電気機械、汎用・生産用機械で持ち直しのテンポが緩やかになっており、輸送機械で弱含んでいることから、全体としては持ち直しのテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

【各項目の判断】

項目	前回（3年10月判断）	今回（4年1月判断）	前回比較
個人消費	感染症の影響がみられるなか、足踏みの状況にある	感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	→
生産活動	一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している	持ち直しのテンポが緩やかになっている	→
雇用情勢	一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている	感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	→
設備投資	3年度は前年度を上回る見込み	3年度は前年度を上回る見込み	→
企業収益	3年度は増益見込み	3年度は増益見込み	→
企業の景況感	現状判断は「下降」超	現状判断は「上昇」超	→
住宅建設	前年を上回っている	前年を上回っている	→
公共事業	前年度を上回っている	前年度を下回っている	→

【先行き】

先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動を継続していく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、感染症による影響や供給面での制約、原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある」

スーパーは、衣料品に持ち直しの動きがみられるほか、飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている。コンビニエンスストアは、米飯類やカウンターコーヒー等に持ち直しの動きがみられることから、全体としては持ち直しつつある。ドラッグストアは、飲食料品等に動きがみられることから、全体としては順調となっている。家電大型専門店は、エアコン等に動きがみられることから、全体としては底堅いものとなっている。ホームセンターは、園芸用品等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。百貨店は、衣料品等に持ち直しの動きがみられることから、全体としては持ち直しつつある。乗用車の新車登録・届出台数は、普通車、小型車、軽乗用車のいずれにおいても前年を下回っている。観光は、感染者数の減少などから、持ち直しつつある。旅行は、国内旅行は緩やかに持ち直しつつあり、海外旅行は不調となっている。

(主なヒアリング結果)

- 感染者数の落ち着きから、外出する機会が増加しており、米飯類やカウンターコーヒー等の動きがよくなっている。(コンビニエンスストア)
- 感染者数の落ち着きから、来店客数は増えており、衣料品を中心に持ち直しの動きがみられる。(百貨店)
- 感染者数の減少に伴い、観光客数は増加傾向にある。年末年始など冬休み期間中は、県外客も多くみられた。一方で、年明け以降、感染者数が増加していることから、先行きに不安がある。(観光)

■ 生産活動 「持ち直しのテンポが緩やかになっている」

電気機械は、自動車向けに弱い動きがみられることから、持ち直しのテンポが緩やかになっている。汎用・生産用機械は、一部に供給面での制約による減産がみられることから、持ち直しのテンポが緩やかになっている。輸送機械は、原材料価格の上昇の影響がみられることなどから、弱含んでいる。こうしたことから、全体としては持ち直しのテンポが緩やかになっている。

- 自動車減産の影響で、生産量が減少している。(電気機械)
- 部品の供給不足の影響により、減産を余儀なくされている。(汎用・生産用機械)
- 受注残は増加している一方で、鋼材等の価格の上昇による船価の上昇が要因となって、船主が新規造船の契約を見送る動きがみられる。(輸送機械)





■ 雇用情勢 「感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある」

有効求人倍率は緩やかに上昇している。新規求人数は前年を上回っている。

- 感染症の収束への期待感から、宿泊業、飲食サービス業などで新規求人数が増加している。(労働局)
- 製造業において、感染状況の落ち着きによる需要の回復を受けて、製造ラインの拡張による増員のほか、前年は求人を探した事業所が求人募集を再開するケースがみられ、新規求人数は前年に比べ増加した。(労働局)

- **設備投資 「3年度は前年度を上回る見込み」**（全産業）「法人企業景気予測調査」3年10-12月期
 - 非製造業で前年度を下回る見込みとなっているものの、製造業で前年度を上回る見込みとなっており、全体としても前年度を上回る見込みとなっている。
- **企業収益 「3年度は増益見込み」**（全産業）「法人企業景気予測調査」3年10-12月期
 - 製造業及び非製造業で増益見込みとなっており、全体としても増益見込みとなっている。
- **住宅建設 「前年を上回っている」**
 - 新設住宅着工戸数で見ると、分譲で前年を下回っているものの、持家及び貸家で前年を上回っており、全体としても前年を上回っている。
- **公共事業 「前年度を下回っている」**
 - 前払金保証請負金額で見ると、管内合計は前年度を下回っている。
 - 発注者別にみると、県において前年度を上回っているものの、国、独立行政法人等、市町村において前年度を下回っている。

3. 各県の総括判断

	前回（3年10月判断）	今回（4年1月判断）	前回比較	総括判断の要点
香川県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある		個人消費は、感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、持ち直しのテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
徳島県	新型コロナウイルス感染症の影響などにより、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響など、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある		個人消費は、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。
愛媛県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある		個人消費は、感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
高知県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している		個人消費は、感染症の影響がみられるものの、持ち直している。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。